



年頭のごあいさつ

会長 大島 卓

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

最近の当地域の景気は、物価上昇などの影響がみられるものの、緩やかに回復しています。多くの産業で業況が改善しておりますが、人手不足や生産性の向上に対応するためには、産業人材の育成・確保が課題となっており、そうした人材の育成支援、技能検定の普及、技能尊重気運の醸成等を担う当協会の役割はますます高まっています。

当協会が実施する主な事業では、教育訓練において、オーダーメイド講習等の需要が高まっており受講者数が増加しております。また、技能検定試験では、技能実習生を対象とした試験の受検者数がコロナ禍前の水準まで回復しつつあります。今後も皆様に安心して受検いただけるよう努めてまいります。

さて、昨年11月に愛知県で開催された「第62回技能五輪全国大会」では、愛知県選手団は金賞13名を始め90名が入賞し、第43回大会から20年連続で最優秀技能選手団賞を獲得しました。また、同時に開催された「第44回全国アビリンピック」では、金賞3名を始め9名が入賞し、20大会連続で金メダルを獲得できたことから、両大会で「20-20」を達成するという輝かしい成績を収めることができました。

そして、今年の大会も愛知県で開催されることが決定しており、3年連続、地元での開催となります。

加えて、「2028年技能五輪国際大会」の開催地が日本・愛知に決定しました。日本では21年ぶり4回目の開催となり、愛知県としては初の開催地となります。

当協会としましては、昨年引き続き、技能五輪全国大会と技能五輪国際大会を盛り上げるイベントを開催するなど、ものづくり王国・愛知を国の内外にアピールし、技能の素晴らしさ、大切さを広め、次世代のものづくりの担い手となる若者の育成や熟練技能の継承にも引き続き取り組んでまいります。

皆様には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、関係者の皆様のさらなるご活躍、ご発展を心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和7年元旦